

平成26年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成27年4月10日

研究・研修課題名	院内コーディネーター養成研修と普及啓発講演会
研究・研修組織名（所属）	島根大学医学部附属病院 医療サービス課
研究・研修責任者名（所属）	米山 幸男 医療サービス課
共同研究・研修者名（所属）	

目的及び方法、成果の内容

① 目的

院内移植コーディネーター7名は、4年目を迎えた平成26年度、以前から行っている月1回の勉強会に加え、島根県、川本コーディネーターを交えた勉強会（手術部、ICU、救命救急センター、看護師など）5回及び全職員を対象とした脳死下でのシミュレーションを計画する。平成25年度行った、院内全職員を対象とした脳死・移植に対する意識調査アンケート結果の報告と広島県、呉医療センターの先生を講師に迎えた講演会を行う。院内移植コーディネーターとして、第48回日本臨床腎移植学会総会研修会に参加し、幅広い知識を得て、院内の体制、臓器移植推進に努める。

② 方法

国立病院機構呉医療センター、脳神経外科、大場信二科長を迎え臓器移植特別講演会を開催する。

島根県臓器提供施設連絡会議、第9回鳥取県院内移植コーディネーター会議、第2回山陰地区臓器提供セミナーに参加し、幅広い知識を得る。

日本臓器移植ネットワーク西日本支部、深草コーディネーター、島根県、川本コーディネーターを交えた勉強会及び全職員を対象とした脳死下でのシミュレーションを実施する。

学会や研修会等で得られた知識を基に、院内での移植医療の普及啓発活動を行う。

③ 成果

院内移植コーディネーターが、島根県臓器提供施設連絡会議、第9回鳥取県院内移植コーディネーター会議、第2回山陰地区臓器提供セミナーへの出席及び定期的に院内移植コーディネーター勉強会を開催し、平成27年2月12日（木）国立病院機構呉医療センター、脳神経外科科長、大場 信二氏を迎え臓器移植特別講演会を行い、院内の普及啓発を図った。平成27年3月3日（火）小児例の判定などの脳死判定シミュレーションを開催した。次年度は、院内移植コーディネーターが、関係部署と連携した役割りや活動を再確認を行ない、幅広く活動を行なう。